

2026年6月1日  
株式会社 QTnet

## デジタル広告取引の「ブランドセーフティ」「無効トラフィック対策」において 「JICDAQ 認証」を取得

～安心・安全なデジタル広告配信で、広告主と消費者の信頼をつなぐ～

株式会社 QTnet（本店：福岡市、代表取締役社長：小倉 良夫）は、デジタルエージェンシー事業（以下、QTDA）において、一般社団法人デジタル広告品質認証機構（以下、JICDAQ）が定める「ブランドセーフティ（明らかに違法・不当な広告掲載先の排除）」および「無効トラフィック対策（人に届いていない広告配信の排除）」の2分野で「JICDAQ 認証（品質認証事業者）」を取得しました。



QTDA では、デジタルを起点としたマーケティングソリューションを提供しています。昨今、デジタル広告市場が急速に成長している一方で、不適切なサイトへの広告掲載による広告主のブランド価値の低下や、自動プログラム（ボット）等による不正クリックなどの課題が深刻化しています。

今回当社が認証を取得した「ブランドセーフティ」および「無効トラフィック対策」は、こうした課題を解決するための取り組みです。広告が適切な場所に表示されるよう品質を確保し、広告効果を偽る不正を排除することで、広告を出す企業と、広告を目にする消費者の皆さまの双方にとって信頼性の高い広告配信を実現するものです。

今後も当社は、広告主が安心してマーケティング活動を展開できるよう、JICDAQ 認証基準の下、広告配信の品質を継続的に高めるとともに、健全なデジタル広告市場の成長と発展に貢献してまいります。

## ■ QTnet デジタルエージェンシー事業 (QTDA)



QTDA は、九州の地で情報通信サービスを提供する QTnet のデジタル広告を主とする広告代理店事業です。「戦略立案」「集客施策」「クリエイティブ制作」「データ分析」等の総合プロデュースによって、ビジネスの成長・進化をサポートします。

- ・ QTDA 公式サイト
  - ↳ <https://www.qtda.jp/>
- ・ QTDA のデジタル広告取引ポリシー
  - ↳ <https://www.qtda.jp/advertising-policy/>

### 【参考】 JICDAQ の認証基準

- ・ ブランドセーフティ  
広告主のブランド価値を毀損する不適切なサイトやコンテンツへの広告表示を防ぐ対策について、業務プロセスが整備されているかどうかの検証/確認を行います。具体的には、公序良俗に反するようなサイトやネガティブコンテンツを掲載しているサイトや、広告の内容にふさわしくないサイトへの広告配信を排除し、広告主ブランドの安全性・信頼性を守っているかを検証します。
- ・ 無効トラフィック対策  
実際の“人”に届いていない広告配信の排除について、業務プロセスが整備されているかどうかの検証/確認を行います。具体的には、アドフラウドと呼ばれる、不正にインプレッションを増やしたり、クリックを水増ししたりすることで過大な広告収入を得たりする広告詐欺の手法に対して、どんな対策を実施しているかを検証します。

認証基準の詳細は、JICDAQ のホームページをご参照ください。

- ↳ <https://www.jicdaq.or.jp/>

\*JICDAQ (一般社団法人デジタル広告品質認証機構) は、JAA (公益社団法人日本アドバイザーズ協会)、JAAA (一般社団法人日本広告業協会)、JIAA (一般社団法人日本インタラクティブ広告協会) の広告 3 団体を中心となり、デジタル広告市場における掲載品質の課題を解決することで、デジタル広告が健全に発展し、企業にとっても社会にとっても有益なものになることを目指して設立された認証機構です。

以 上